

共同アピール

衆議院東京1区で、安保法制廃止を掲げる 野党統一候補・国会議員を実現するために、力をあわせましょう！

2015年9月19日、安倍自公政権は、集団的自衛権の行使を認める安保法制の採決を強行しました。従来の政府の憲法解釈さえねじ曲げ、憲法9条に込められた日本国民の平和への願いを乱暴に踏みこむこの暴挙を、私たちは、絶対に認めるわけにはいきません。国民を監視・弾圧する治安維持法の再来と言われる「共謀罪」の強行を図り、「戦争する国」につきすすむ安倍政権の暴走は、国民のくらし、民主主義をも脅かしています。

憲法施行70年。私たちは今、大きな歴史の岐路に立っています。

2015年8月30日、安保関連法に反対する国民12万人が国会前に集まりました。翌日の新聞は「いつか教科書に載る景色」と報道しました。国民の運動はその後も継続・発展し、2016年夏の参議院選挙では、全国32の1人区で、安保法制廃止をめざす野党共闘が実現し、11の選挙区で勝利しました。市民と野党が力を合わせ本気になってがんばりぬけば与党に勝つことができる、このことが示されました。

こんどは総選挙です。この衆議院東京1区（千代田区、新宿区、港区）では、安保法制反対を掲げる市民と野党の共同の集会、署名行動、街頭宣伝、デモ、討論会などが粘り強くすすめられてきました。今こそ、そのすべての力を結集する時です。

衆議院東京1区にお住まいのみなさん。そこで働き、学ぶみなさん。そして、安保法制廃止を掲げるすべての野党のみなさん。

私たちは、この東京1区で、安倍政権の退陣をめざし、次の4つの基本政策を掲げる統一候補・国会議員を実現するために、力をあわせることを呼びかけます。

- ①安保法制を廃止し、立憲主義を回復する
- ②「アベノミクス」による国民生活破壊、格差と貧困を是正する
- ③沖縄の基地問題など、国民の声に耳を傾けない強権政治を許さない
- ④安倍政権のもとでの憲法改悪に反対する

安倍政治にストップをかけ、日本に民主主義をとりもどすため、力をあわせましょう。「戦争しない国」を選択した日本で、子どもたちの教科書に、私たちのたたかいが記録されている——そんな未来をきりひらくために。

2017年4月

東京1区市民連合（仮称）準備会

<裏面に呼びかけ人名簿記載>